



証券コード 5603

第 114 期
報 告 書

（ 2018年 4 月 1 日から
2019年 3 月31日まで ）

虹技 株式会社

株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜りまして、誠にありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、当社第114期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)決算を終えましたので、事業の概況および決算の結果をご報告申し上げます。



事業の経過およびその成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の拡大や雇用・所得環境の改善が継続し、緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況のもとで当社グループは、『1. 社会における「信頼」の創造』、『2. 社内における「相互信頼」の醸成と「自立人」の育成』、『3. 新たな領域への挑戦』を柱とする第5次3カ年計画(2016年～2018年度)を推進し、国内事業の基盤強化に努めてまいりました。

また、海外事業においても、中国の天津虹岡鋳鋼有限公司および南通虹岡鋳鋼有限公司において事業の拡大を図ってまいりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高240億1千3百万円(前期 229億4千2百万円)と前期比4.7%の増加となりました。

損益面につきましては、国内事業の鋳物関連事業およびその他の事業は総じて堅調に推移しましたが、海外事業の天津虹岡鋳鋼有限公司の稼働率低下や原材料価格高騰分の価格転嫁に苦戦し、営業利益12億8千4百万円(前期 13億3千5百万円)、経常利益13億円(前期 13億3千6百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益7億3千4百万円(前期 6億5千7百万円)となりました。

事業別の概況は、次のとおりであります。

① 鋳物関連事業

鋳型は、エネルギー関連の低迷で、鍛鋼、厚板用大型鋳型の需要は減少しましたが、自動車、航空機向けの特種鋼用鋳型が好調で、売上高は、前期並みで推移しました。ロールは、国内高炉メーカー向け需要は回復したものの、電炉メーカー向け需要が伸び悩み、売上高は、前期並みで推移しました。自動車用プレス金型鋳物は、海外自動車メーカー向け案件の受注により、売上高は、前期を上回りました。大型産業機械用鋳物は、工作機械、鍛圧機向けが好調で、売上高は、前期を上回りました。小型鋳物は、機械鋳物が好調で、売上高は、

前期を上回りました。デンスバーは、年度末に国内在庫調整の影響があったものの、第3四半期まで建設機械向けを中心に主要顧客先の需要が好調で、売上高は、前期を上回りました。中国国内で自動車用プレス金型鑄物の生産・販売を手がける天津虹岡鑄鋼有限公司は、第1四半期における現地環境規制強化による稼働率の低下が影響し、売上高は前期を下回りました。南通虹岡鑄鋼有限公司は、好調に推移し、その結果、海外事業トータルでは、売上高は、前期を上回りました。

この結果、当事業の売上高は197億2千5百万円(前期 174億3百万円)、経常利益は、10億2千4百万円(前期 11億8百万円)となりました。

② 機械関連事業

送風機は、鉄鋼、化学、環境関連の大口案件があり、売上高は、前期を上回りました。環境・省エネ商品のトランスベクターは、半導体関連向け需要が好調で、売上高は、前期を上回りました。KCカーボンセラミックスは、アルミ関連向け需要が堅調でしたが、銅関連向け需要が伸び悩み、売上高は、前期並みで推移しました。KCメタルファイバーは、自動車向け需要が低水準にあり、売上高は、前期を下回りました。

この結果、当事業の売上高は、23億円(前期 22億7千6百万円)、経常利益は、2億1千5百万円(前期 2億5百万円)となりました。

③ 環境関連事業

環境装置事業は、大型案件の工事進行基準による売上対象が昨年の3件から本年は2件となり、売上高は、前期を大きく下回りました。

この結果、当事業の売上高は、19億8千7百万円(前期 32億6千2百万円)、経常利益は、2億5千2百万円(前期 2億8千3百万円)となりました。

期末配当金につきましては、業績その他諸般の事情を勘案いたしまして、1株当たり50円とさせていただきます。

(設備投資の状況)

当連結会計年度中において実施しました設備投資額は総額で12億8千万円となりました。

当連結会計年度中に完成した設備、継続中の設備で特記すべきものはありません。

(資金調達の状況)

当連結会計年度中の設備資金および運転資金につきましては、自己資金と借入金をもって充ちました。

(対処すべき課題)

素形材を主力とする当社グループの経営環境は、国内鑄物事業市場の成熟化が進むなか、競合の激化、事業環境の急激な変化など、依然として不透明な状況が続くものと予想されます。

また、中国国内で自動車用プレス金型鑄物の生産・販売を手がけている海外子会社は、米中貿易摩擦の影響による中国経済の減速懸念も残り、依然として不安定な状況が続くものと予想されます。

こうしたなか、当社グループの一人ひとりが同じベクトルのもと一丸となって、企業の継続的発展を図るため、2019年度を初年度とする「第6次3カ年計画」は、キーワード『誇り』を合言葉とし、以下のような取組みを進めてまいります。

① 社会に誇れる企業を目指して

イ. コンプライアンスを重視した経営活動の遂行

社会に誇れる企業として安全を最優先とし、法令を遵守した経営活動を行う。あわせて環境・安全面に配慮した設備改善等を継続的に進めていく。

ロ. 誇れる商品、誇れるサービスをお客様に

お客様にとってより良い商品・サービスを提供するとともに、その信頼に応えるため、品質管理体制の更なる充実を図る。

② 従業員一人ひとりが輝き誇れる企業に

イ. 風土改革活動の継続

従業員一人ひとりが、虹技で働くことを誇りに思う一体感のある風土作りを進めていく。

ロ. 人材の育成

虹技社員として、誇りをもって行動するべく人材教育に注力する。

③ 誇れる未来を創造するために

イ. 既存事業の収益構造の改革

全ての事業において将来性を見極め、ビジネスプロセス変革による生産性の向上等、取り組むべき課題の明確化を行い、より収益をあげるべく収益構造の改革を実施する。

ロ. 新たな分野、製品への取組み

既存事業の充実に加え、たえず新しい分野の開拓、新しい製品の開発に取組み、世に出すことによって社会の発展に貢献する。

ハ. 財務体質の更なる強化

経営環境の波に対して抵抗力のある財務体質を構築する。

こうした企業体質の強化に向けた活動をグループの総力を挙げて推し進め、より一層の企業価値の増大を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月

代表取締役社長 山本幹雄

主要な事業内容

事業区分	事業の内容
鋳物関連事業	鉄鋼圧延用ロール・鋼塊用鋳型・自動車用金型鋳物・デンスパー(連続鋳造鋳物材)・一般鋳物製品等の製造および販売
機械関連事業	機械製品等の製造および販売・ソーラー売電
環境関連事業	環境関連装置・機器等の製造および販売 土木・建設工事の請負

セグメント別売上高

区分	金額	構成比
鋳物関連事業	19,725 百万円	82.1 %
機械関連事業	2,300	9.6
環境関連事業	1,987	8.3
合計	24,013	100.0

財産および損益の状況の推移

区分	第111期 (2016年3月期)	第112期 (2017年3月期)	第113期 (2018年3月期)	第114期 (当連結会計年度) (2019年3月期)
売上高 (百万円)	19,316	19,772	22,942	24,013
経常利益 (百万円)	1,216	1,822	1,336	1,300
親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	540	370	657	734
1株当たり 当期純利益	163円58銭	112円17銭	198円64銭	221円52銭
総資産 (百万円)	20,996	23,970	29,256	28,563
純資産 (百万円)	10,505	11,545	12,718	12,955

- (注) 1. 1株当たり当期純利益は、自己株式を控除した期中平均発行済株式総数により算出しております。
 2. 2017年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施しております。第111期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。
 3. 「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、前連結会計年度の総資産の金額については、当該会計基準等を遡って適用した後の金額となっております。

株式の状況

- ① 発行可能株式総数 8,000,000 株
 ② 発行済株式の総数 3,362,163 株 (自己株式47,700株を含む)
 ③ 株主数 2,775 名
 ④ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
住友生命保険相互会社	190 千株	5.7 %
虹技取引先持株会	159	4.8
株式会社三井住友銀行	148	4.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	110	3.3
株式会社りそな銀行	105	3.2
株式会社神戸製鋼所	90	2.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	75	2.3
株式会社三菱UFJ銀行	70	2.1
三井住友信託銀行株式会社	60	1.8
堀田純子	56	1.7

(注) 持株比率は自己株式 (47,700株) を控除して計算しております。

⑤ 新株予約権等に関する事項

- 1) 当事業年度末日に当社役員が保有している職務執行の対価として交付された新株予約権等の状況
 該当事項はありません。
- 2) 当事業年度中に職務執行の対価として使用人等に対して交付された新株予約権等の状況
 該当事項はありません。
- 3) その他新株予約権等に関する重要な事項
 該当事項はありません。

⑥ 株主構成

区分		株主数(名)	率(%)	株式数(株)	率(%)
所有者別	政府及び地方公共団体	0	0.000	0	0.000
	金融機関	31	1.117	1,050,400	31.241
	証券会社	34	1.225	94,120	2.799
	その他国内法人	98	3.531	521,862	15.521
	外国人	24	0.864	36,439	1.083
	個人・その他	2,587	93.225	1,611,642	47.938
	自己名義株式	1	0.036	47,700	1.418
合計		2,775	100.000	3,362,163	100.000
地域別	北海道地方	19	0.685	6,220	0.185
	東北地方	43	1.550	18,010	0.536
	関東地方	701	25.261	1,462,314	43.493
	中部地方	340	12.252	138,826	4.129
	近畿地方	1,185	42.703	1,400,991	41.669
	中国地方	230	8.288	154,492	4.595
	四国地方	94	3.387	55,190	1.641
	九州・沖縄地方	139	5.009	44,981	1.338
	国外	23	0.829	33,439	0.995
自己名義株式	1	0.036	47,700	1.419	
合計		2,775	100.000	3,362,163	100.000

主要な借入先の状況

借入先	借入金残高
株式会社三井住友銀行	3,318 百万円
株式会社りそな銀行	888
株式会社三菱UFJ銀行	1,700

子会社の状況

会社名	資本金	当社の出資比率	主要な事業内容
虹技サービス株式会社	10 百万円	100 %	サービス業
南通虹岡鑄鋼有限公司	1,642 (1,500万US\$)	51	金属製品の製造販売
天津虹岡鑄鋼有限公司	871 (800万US\$)	51	金属製品の製造販売

(注) 記載の金額および株式数は、表示単位未満の端数を切り捨てております。
比率その他の数字は、表示の数値未満を四捨五入しております。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別		科目	期別	
	前連結会計年度 (2018年3月31日現在)	当連結会計年度 (2019年3月31日現在)		前連結会計年度 (2018年3月31日現在)	当連結会計年度 (2019年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	16,604	16,502	流動負債	11,621	11,325
現金及び預金	1,892	1,892	支払手形及び買掛金	4,290	4,377
受取手形及び売掛金	9,472	9,076	短期借入金	3,830	4,040
電子記録債権	1,748	1,979	未払金	2,588	1,844
商品及び製品	1,135	1,129	未払法人税等	36	264
仕掛品	999	1,244	賞与引当金	305	300
原材料及び貯蔵品	813	826	その他	570	496
その他	560	410	固定負債	4,916	4,283
貸倒引当金	△ 17	△ 56	長期借入金	4,593	3,908
固定資産	12,651	12,060	繰延税金負債	136	175
有形固定資産	9,876	9,574	未払役員退職慰労金	9	9
建物及び構築物	3,035	2,916	退職給付に係る負債	170	174
機械装置及び運搬具	4,239	4,155	その他	6	14
工具、器具及び備品	1,015	1,001	負債合計	16,538	15,608
土地	1,220	1,220	(純資産の部)		
建設仮勘定	364	281	株主資本	9,258	9,826
無形固定資産	256	230	資本金	2,002	2,002
投資その他の資産	2,519	2,255	資本剰余金	602	602
投資有価証券	2,200	2,086	利益剰余金	6,708	7,277
長期貸付金	1	1	自己株式	△ 54	△ 55
退職給付に係る資産	222	82	その他の包括利益累計額	842	580
その他	94	85	その他有価証券評価差額金	587	500
貸倒引当金	△ 0	△ 0	繰延ヘッジ損益	△ 7	△ 5
			為替換算調整勘定	349	155
			退職給付に係る調整累計額	△ 86	△ 70
			非支配株主持分	2,616	2,547
			純資産合計	12,718	12,955
資産合計	29,256	28,563	負債純資産合計	29,256	28,563

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前連結会計年度 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)		当連結会計年度 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)	
		売上高		22,942	
売上原価		18,971		19,940	
売上総利益		3,970		4,073	
販売費及び一般管理費		2,635		2,788	
営業利益		1,335		1,284	
営業外収益					
受取利息		1		0	
受取配当金		31		52	
その他		151	184	242	
295					
営業外費用					
支払利息		99		156	
その他		82	182	123	
279					
経常利益			1,336		
1,300					
特別利益					
国庫補助金		2	2	3	
3					
特別損失					
投資有価証券評価損		—		36	
36					
固定資産圧縮損		2	2	3	
40					
税金等調整前当期純利益			1,336		
1,264					
法人税、住民税及び事業税		260		358	
358					
法人税等調整額		65	325	23	
382					
当期純利益			1,011		
882					
非支配株主に帰属する当期純利益			353		
147					
親会社株主に帰属する当期純利益			657		
734					

連結株主資本等変動計算書

(2018年4月1日から
2019年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
2018年4月1日残高	2,002	602	6,708	△54	9,258
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△165		△165
親会社株主に帰属する当期純利益			734		734
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	568	△0	568
2019年3月31日残高	2,002	602	7,277	△55	9,826

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
2018年4月1日残高	587	△7	349	△86	842	2,616	12,718
連結会計年度中の変動額							
剰余金の配当							△165
親会社株主に帰属する当期純利益							734
自己株式の取得							△0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△86	2	△194	15	△262	△68	△331
連結会計年度中の変動額合計	△86	2	△194	15	△262	△68	237
2019年3月31日残高	500	△5	155	△70	580	2,547	12,955

(連結株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	3,362,163	—	—	3,362,163

2. 自己株式に関する事項

株式の種類	当連結会計年度期首	増加	減少	当連結会計年度末
普通株式(株)	47,429	271	—	47,700

(注) 普通株式の自己株式数の増加271株の内訳は次のとおりであります。

単元未満株式の買取請求による増加 271株

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
2018年6月27日 定時株主総会	普通株式	165,736,700円	50円	2018年 3月31日	2018年 6月28日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

決議予定	株式の種類	配当の原資	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
2019年6月26日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	165,723,150円	50円	2019年 3月31日	2019年 6月27日

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：百万円)

科 目	期 別	前連結会計年度 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)	当連結会計年度 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)
	営業活動によるキャッシュ・フロー	△	194
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	3,569	△ 1,461
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,666	△ 683
現金及び現金同等物に係る換算差額		12	△ 22
現金及び現金同等物の増減額	△	1,085	11
現金及び現金同等物の期首残高		2,956	1,871
現金及び現金同等物の期末残高		1,871	1,882

(連結キャッシュ・フロー計算書の概要)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益12億6千4百万円、減価償却費13億2千6百万円による資金の増加とたな卸資産の増加2億7千2百万円、利息の支払1億5千6百万円による資金の減少により、21億7千9百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出14億7千2百万円による資金の減少等により、14億6千1百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金による収入12億円、短期借入金の純増加額2億3千1百万円による資金の増加と長期借入金の返済による支出17億3千1百万円による資金の減少等により、6億8千3百万円の減少となりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ1千1百万円増加し、18億8千2百万円となりました。

(注) 連結財務諸表の記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てております。

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別		科目	期別	
	前事業年度 (2018年3月31日現在)	当事業年度 (2019年3月31日現在)		前事業年度 (2018年3月31日現在)	当事業年度 (2019年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	11,696	11,619	流動負債	9,489	9,210
現金及び預金	1,373	1,729	支払手形	1,397	1,330
受取手形	608	573	買掛金	2,500	2,541
電子記録債権	1,242	1,377	短期借入金	2,753	2,739
売掛金	5,538	4,940	未払金	1,440	1,206
商品及び製品	1,135	1,129	未払法人税等	16	264
仕掛品	879	1,098	未払消費税等	194	130
原材料及び貯蔵品	582	588	未払費用	171	178
前払費用	23	13	賞与引当金	208	240
その他	329	169	設備関係未払金	774	552
貸倒引当金	△ 17	△ 1	その他	32	25
固定資産	9,975	9,889	固定負債	3,302	3,047
有形固定資産	6,037	6,236	長期借入金	3,035	2,745
建物	1,022	1,098	繰延税金負債	84	104
構築物	329	350	退職給付引当金	165	173
機械及び装置	2,488	2,630	未払役員退職慰労金	9	9
車両運搬具	11	20	その他	6	14
工具、器具及び備品	682	711	負債合計	12,791	12,258
土地	1,220	1,220	(純資産の部)		
建設仮勘定	282	204	株主資本	8,301	8,755
無形固定資産	8	6	資本金	2,002	2,002
ソフトウェア	4	4	資本剰余金	602	602
その他	4	1	資本準備金	602	602
投資その他の資産	3,928	3,646	利益剰余金	5,751	6,205
投資有価証券	2,199	2,085	利益準備金	375	375
関係会社株式	1,292	1,292	その他利益剰余金	5,376	5,830
長期貸付金	1	1	配当平均積立金	68	68
前払年金費用	341	182	別途積立金	578	578
その他	94	85	繰越利益剰余金	4,729	5,184
貸倒引当金	△ 0	△ 0	自己株式	△ 54	△ 55
			評価・換算差額等	579	495
			その他有価証券評価差額金	586	500
			繰延ヘッジ損益	△ 7	△ 5
資産合計	21,671	21,509	純資産合計	8,880	9,250
			負債純資産合計	21,671	21,509

損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別		期別	
	前事業年度 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)	前事業年度 (2018年3月31日まで)	当事業年度 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)	当事業年度 (2019年3月31日まで)
売上高		17,480		17,470
売上原価		15,071		14,673
売上総利益		2,409		2,797
販売費及び一般管理費		1,910		1,904
営業利益		498		892
営業外収益				
受取利息	0		0	
受取配当金	261		83	
その他	103	365	117	200
営業外費用				
支払利息	51		46	
その他	69	121	79	126
経常利益		741		966
特別利益				
子会社清算益	19		—	
国庫補助金	2	21	3	3
特別損失				
投資有価証券評価損	—		36	
固定資産圧縮損	2	2	3	40
税引前当期純利益		760		930
法人税、住民税及び事業税	127		299	
法人税等調整額	60	187	11	310
当期純利益		573		620

株主資本等変動計算書

(2018年4月1日から
2019年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金					利益剰余金合計
					配当平均積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
2018年4月1日残高	2,002	602	602	375	68	578	4,729	5,751	△54	8,301
事業年度中の変動額										
剰余金の配当							△165	△165		△165
当期純利益							620	620		620
自己株式の取得									△0	△0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)										
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	—	—	454	454	△0	454
2019年3月31日残高	2,002	602	602	375	68	578	5,184	6,205	△55	8,755

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
2018年4月1日残高	586	△7	579	8,880
事業年度中の変動額				
剰余金の配当				△165
当期純利益				620
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	△85	2	△83	△83
事業年度中の変動額合計	△85	2	△83	370
2019年3月31日残高	500	△5	495	9,250

会社概要

英文社名 KOGI CORPORATION
 創業 1916年(大正5年)12月21日
 設立 1940年(昭和15年)6月11日
 資本金 20億271万4,707円
 従業員数 452名(連結799名)

事業所

本社 〒671-1132 姫路市大津区勘兵衛町4丁目1
 TEL 079-236-3221
 東京支社 〒108-0014 東京都港区芝5丁目31-19
 ラウンドクロス田町7階
 TEL 03-6436-0261
 名古屋営業所 〒460-0002 名古屋市中区丸の内2丁目18-10
 丸の内アネクスビル
 TEL 052-231-3262
 北陸営業所 〒920-0027 金沢市駅西新町2丁目8-23
 TEL 076-260-5501
 北九州営業所 〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2丁目8-4
 KMMビル西館
 TEL 093-551-7881
 姫路東工場 〒671-1132 姫路市大津区勘兵衛町3丁目12
 TEL 079-236-3221
 姫路西工場 〒671-1133 姫路市大津区吉美403
 TEL 079-272-1301

連結対象会社

虹技サービス株式会社
 天津虹岡鑄鋼有限公司(中国 天津市)
 南通虹岡鑄鋼有限公司(中国 江蘇省南通市)

商品構成のご案内

- **鋳物関連事業**
 - 大型鋳物部門
自動車用プレス金型鋳物、
大型産業機械用鋳物（工作機械・射出成形機・製紙機械、他）、
鋼塊用鋳型、定盤
 - ロール部門
各種鉄鋼圧延用ロール、
非鉄用ロール（ゴム・製紙・製油、他）、ラム
 - 小型鋳物部門
公共土木用鋳物
（グラウンドマンホール・雨水桝蓋・グレーチング・
電線共同溝用鉄蓋・化粧蓋、他）
産業用鋳物
（上下水道関連部品・鉄道関連部品・産業機械関連部品）
 - デンスバー部門
連続鋳造鋳鉄棒
（材質＝普通鋳鉄、ダクタイル鋳鉄、ニレジスト鋳鉄、特殊合金鋳鉄）
（形状＝丸、角、平角、半丸、各種異形）
- **機械関連事業**
 - 機械部門
KC送風機（シロッコ・ターボ・プレート・多段ブロウ・
消音装置、他）、トランスベクター、ボルテックスクーラー、
超低温空気発生装置、油とりっ子（浮上油分離回収装置）
 - 機能材料部門
KCメタルファイバー（金属短繊維）、
KCカーボンセラミックス（高温耐熱素材）
特殊連続鋳造棒
- **環境関連事業**
 - 環境装置部門
ストーカ式ごみ焼却炉、リサイクル設備、
HAS（過熱水蒸気応用乾燥・炭化装置）、
廃プラント基板処理設備

役員 (2019年6月26日現在)

取締役社長 (代表取締役)	山本 幹雄
常務取締役	〔 経理部長および総務部、人事部、経営企画部、 環境安全管理部、防災管理室、 情報システムグループ担当 〕
取締役 (海外事業部長)	
取締役	〔 資材部、技術部、機械事業部、環境装置事業部、 ソーラー事業グループ担当 〕
取締役 (新任)	〔 デンスバー事業部、機能材料部および 開発部担当 〕
社外取締役 (監査等委員) (常勤) (新任)	水田 敏弘
社外取締役 (監査等委員) (新任)	片桐 康晴
社外取締役 (監査等委員) (新任)	日置 善弘
社外取締役 (監査等委員) (新任)	鈴木 克明
社外取締役 (監査等委員) (新任)	松山 康二

執行役員 (2019年6月26日現在)

執行役員 (人事部長兼環境安全管理部長)	井上 文男
執行役員 (小型鋳物事業部長)	萩野 豊明
執行役員 (大型鋳物事業部長)	稲毛 宏二
執行役員 (機械事業部長兼環境装置事業部長)	梶野 正則
執行役員 (鉄鋼事業部長)	上田 英樹

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
証券コード	5603
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネット ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】	
	証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
	証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。
公告方法	電子公告 当社のホームページに掲載します。 http://www.kogi.co.jp/ ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京証券取引所

虹技株式会社

〒671-1132 姫路市大津区勘兵衛町4丁目1番地
TEL 079-236-3221

IKOGI 虹技株式会社

UD
FONT

